

A I 技術の活用により納付書の読取や 処理後の納付書の分類・振り分けに係る業務を効率化・自動化し、 作業者の負担軽減につなげたい！

課題



- 都民が金融機関で公金納付に用いる納付書は、現在紙で処理しており、特に一部不定形なものはOCR処理ができない状況である。
- 処理後の納付書の庁内各組織への仕分け・返却作業などの事務処理に手間がかかっている。
- 現在OCR処理できない納付書について、生成AIを活用したAI-OCRなどにより読み取り、構造化データとして出力が可能な手法を整備し、入力作業の効率化及びデータの活用を図りたい。
- あわせて、OCR様式を含めた納付書を画像化し、宛先ごとに自動分類・返却する手法を整備し、ペーパーレス化と業務の省力化を目指したい。

背景

【納付書処理の現状】

- ①手書き等により作成する納付書様式（年間約6万枚）... 様式のOCR化が困難であるなか、読取・データ化作業を効率化したいため
- ②処理後の納付書の分類、返付（年間約28万枚）... 処理後の納付書の分類・返付を手で作業しており、これを効率化したいため

現場からの コメント



- 今後の納入済通知書読取事務において活用できる製品・処理手法の確立までが範囲となるため、実際の納入通知書読取事務の実施はスタートアップの検討範囲に含みません。
- また、検討した製品・処理方法は、今後の納入通知書読取委託の仕様に含めて利用する可能性があるほか、庁内他事業においても広く活用可能なものとなることが望ましいです。

現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

会計管理局管理部
（出納課）

都公金の出納、収入支出命令の審査
等の都の会計に関する事務を行っている。